

原料費調整（スライド）制度に基づく

平成20年10月～12月のガス料金について

平成20年7月30日
北陸ガス株式会社

北陸ガスは、「原料費調整（スライド）制度」に基づいて平成20年10月～12月検針分に適用される従量料金単価の見直しを行いました。

その結果、別紙のとおり、平成20年7月～9月検針分に比べて従量料金単価を1 m³あたり1.53円（税込）引上げ（ ）させていただくこととなりました。

今回のガス料金の調整は、平成20年4月～6月のLNGおよびプロパン平均価格（貿易統計値）により算定された平均原料価格が、前期（平成20年1月～3月）との比較で増加したことによるものです。

なお、平成20年10月～12月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ（検針票）」などで、お客さまにお知らせいたします。

新潟地区は、熱量変更に伴いまして平成20年9月5日（金）より現行の「12 Aガス（41.8605メガジュール）」から「調整ガス（42.1メガジュール）」へ変更させていただきます。これにあわせて、「12 Aガス」のガス料金表を熱量換算した「調整ガス」の料金表へ変更させていただきます。したがって、新潟地区のお客さまの従量料金単価調整は、今回より「調整ガス」のガス料金に対して実施させていただきます。

以上

< 問い合わせ先 >
北陸ガス株式会社
総合企画グループ 担当 小出
TEL 025-245-2214

料金表（平成20年10月～12月）

供給約款料金（各月のご使用量に応じてA・B・C・Dいずれかの料金表が適用されます）

現行の従量料金単価（新潟地区は調整ガス適用料金単価、長岡・三条地区は平成20年7月～9月適用料金単価）と比較した場合、1m³あたり1.53円（税込）の引上げとなります。

なお、基準従量料金単価に対して+5.44円（税込）調整して料金を算定いたします。

また、基本料金は変わりません。

新潟地区（42.1メガジュール/m³）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）
料金表A	0m ³ ～19m ³ まで	546.00円	120.46円
料金表B	19m ³ 超～99m ³ まで	817.95円	106.78円
料金表C	99m ³ 超～348m ³ まで	972.30円	105.23円
料金表D	348m ³ 超～	3,133.20円	99.02円

長岡地区（42.5メガジュール/m³）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）
料金表A	0m ³ ～19m ³ まで	546.00円	121.50円
料金表B	19m ³ 超～98m ³ まで	817.95円	107.69円
料金表C	98m ³ 超～344m ³ まで	972.30円	106.12円
料金表D	344m ³ 超～	3,133.20円	99.86円

三条地区（42.0メガジュール/m³）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）
料金表A	0m ³ ～19m ³ まで	546.00円	120.20円
料金表B	19m ³ 超～99m ³ まで	817.95円	106.55円
料金表C	99m ³ 超～348m ³ まで	972.30円	105.01円
料金表D	348m ³ 超～	3,133.20円	98.82円

【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価

（上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

標準家庭における影響

(新潟地区42.1メガジュール/m³の場合、税込)

1カ月の ご使用量	平成20年10月～ 12月適用料金	調整ガス適用料金	増減額	増減率
46m ³	5,729円/月	5,659円/月	70円/月	1.24%

標準家庭とは月間のガスご使用量が46m³(42.1メガジュール/m³)のご家庭をいいます。
 なお、標準家庭使用量(46m³)は、当社におけるご家庭1件あたり平均使用量/月(平成13年度～平成17年度の5年間平均)に基づいております。

お客さまへのお知らせ

- 原料価格につきましては、当社一般ガス供給約款に基づき、当社の本社および支社等の店頭において掲示いたします。
- 個別のお客さまには、見直し後の従量料金単価を検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ(検針票)」などで、あらかじめお知らせいたします。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

	平成20年4月～6月 原料価格	平成20年1月～3月 原料価格	基準原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	62,860円/t	58,280円/t	47,130円/t
プロパン平均価格 (貿易統計値)	87,900円/t	93,790円/t	71,660円/t
平均原料価格	63,490円/t	59,120円/t	47,730円/t

平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格(平成20年4月～6月貿易統計値)} \times 0.9807 \\
 &\quad + \text{プロパン平均価格(平成20年4月～6月貿易統計値)} \times 0.0210 \\
 &= 62,860\text{円/t} \times 0.9807 + 87,900\text{円/t} \times 0.0210 \\
 &= 63,492.702\text{円/t} \\
 &\quad (\text{10円未満四捨五入}) \\
 &= 63,490\text{円/t}
 \end{aligned}$$

原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 63,490\text{円/t} - 47,730\text{円/t} \\
 &= 15,760\text{円/t} \quad [2,390\text{円(調整バンド)を超えているため調整します}] \\
 &\quad (\text{100円未満切捨て}) \\
 &= 15,700\text{円/t}
 \end{aligned}$$

調整単位料金(1m³あたり)の算定

$$\begin{aligned}
 \text{調整単位料金} &= \text{基準単位料金} + 0.033\text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= \text{基準単位料金} + 0.033\text{円} \times 15,700\text{円} / 100\text{円} \times 1.05 \\
 &= \text{基準単位料金} + 5.44005\text{円} \\
 &\quad (\text{小数点第3位以下の端数は切り捨て}) \\
 &= 5.44\text{円/m}^3
 \end{aligned}$$

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1m³あたり0.03465円(0.033円に1.05(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

上記計算の結果、

基準従量料金単価に対し、1m³あたり+5.44円(税込)調整します。

現行の従量料金単価(新潟地区は調整ガス適用料金単価、長岡・三条地区は平成20年7月～9月適用料金単価)と比較した場合、1m³あたり1.53円(税込)の引上げとなります。

原料費調整(スライド)制度の概要

LNGおよびプロパン原料価格の変動に応じて、3か月ごとにガス料金の従量料金単価を調整する制度です。

「基準平均原料価格(47,730円/t)」と「平均原料価格(3か月ごとのLNGおよびプロパン平均価格(貿易統計値)により算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m³あたり0.03465(0.033×1.05)円従量料金単価を調整します。

料金の小幅かつ頻繁な調整や、大幅な変動を避けるための仕組みを設けています。

- ・「平均原料価格」と「基準平均原料価格」との差額が2,390円(調整バンド)以内の場合は、ガス料金の調整は行われません。
- ・「平均原料価格」が76,370円(上限値)を超えた場合は、「平均原料価格」を76,370円としてガス料金の調整を行います。

1月～3月の3か月間の原料費変動結果を7月～9月検針分に反映します。

4月～6月の3か月間の原料費変動結果を10月～12月検針分に反映します。

7月～9月の3か月間の原料費変動結果を翌年1月～3月検針分に反映します。

10月～12月の3か月間の原料費変動結果を翌年4月～6月検針分に反映します。